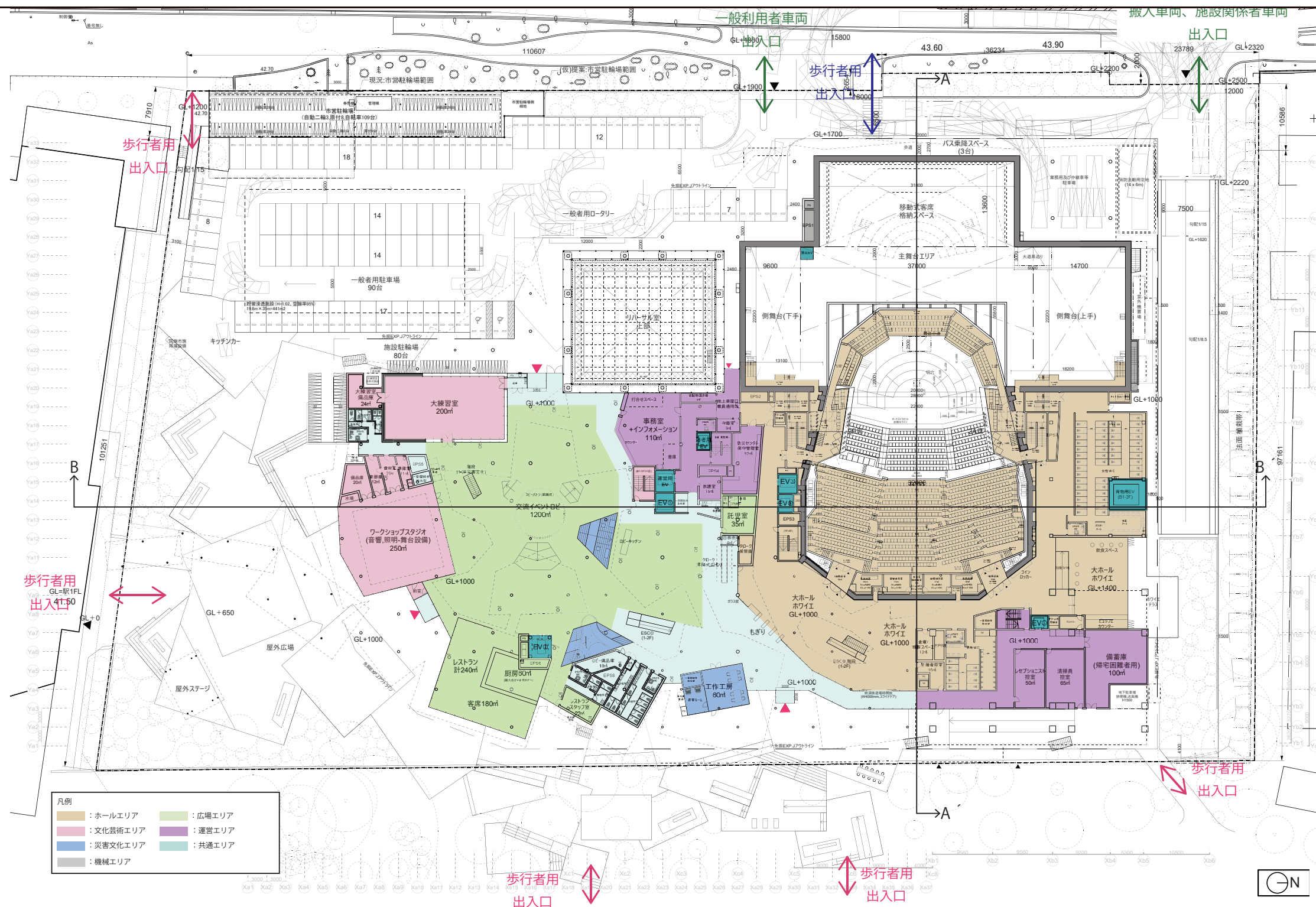


- ホールエリア
- ・大ホールの舞台下に奈落を計画する。
  - ・大ホール側舞台に大道具せり、大ホール客席前方にオーケストラピットを設け、B1-2FLを昇降できる計画とする。
  - ・上階より階段、エレベーターにてアクセスできる計画とする。





■ エントランス

・利用者用のエントランスは南、西、東側に一か所ずつ、施設関係者(管理者や公演関係者)のエントランスは西側に一か所設置し、利用者動線と管理者動線を明確に区分する。主要な利用者のエントランスは国際センター駅の東側出入口に近い、屋外広場に面する南側のエントランスとする。

■ 広場エリア

・エントランスを入った1Fに交流イベントロビーを設け、各エリアの多様な活動に囲まれ全館で行うイベントにも対応可能な4層吹き抜けの空間を計画する。  
・レストランを東側に設け、屋内外と連続し、桜の小径テラスや広瀬川に開く計画とする。

■ 災害文化エリア

・工作工房を交流イベントロビーに面する東側に配置し、ロビー全体と併せてホール利用者も災害文化を知るきっかけとなるように開く計画とする。  
・災害文化エリアのメインフロアである2Fと一体的にかつ人が自然と流れるよう、大階段を展示スペースとして計画する。

■ ホールエリア

・大ホールの総客席数は2000席計画とする。  
・2,3階席のホワイエには、階段、エスカレーター、エレベーターによりアクセスできる計画とする。  
・大ホールホワイエを十分に確保し、北側の小上りの部分にビューフェカウターや屋外テラスを計画する。  
・大ホール客席後方に親子席を2か所計画する。  
・大ホールの音響操作室、投映室、照明操作室を中央に配置し、舞台を一望できる計画とする。  
・走行型の移動式客席の下層部はコンサート時に2階バルコニー席に接続し、舞台を囲うように客席を一周回遊できる計画とする。

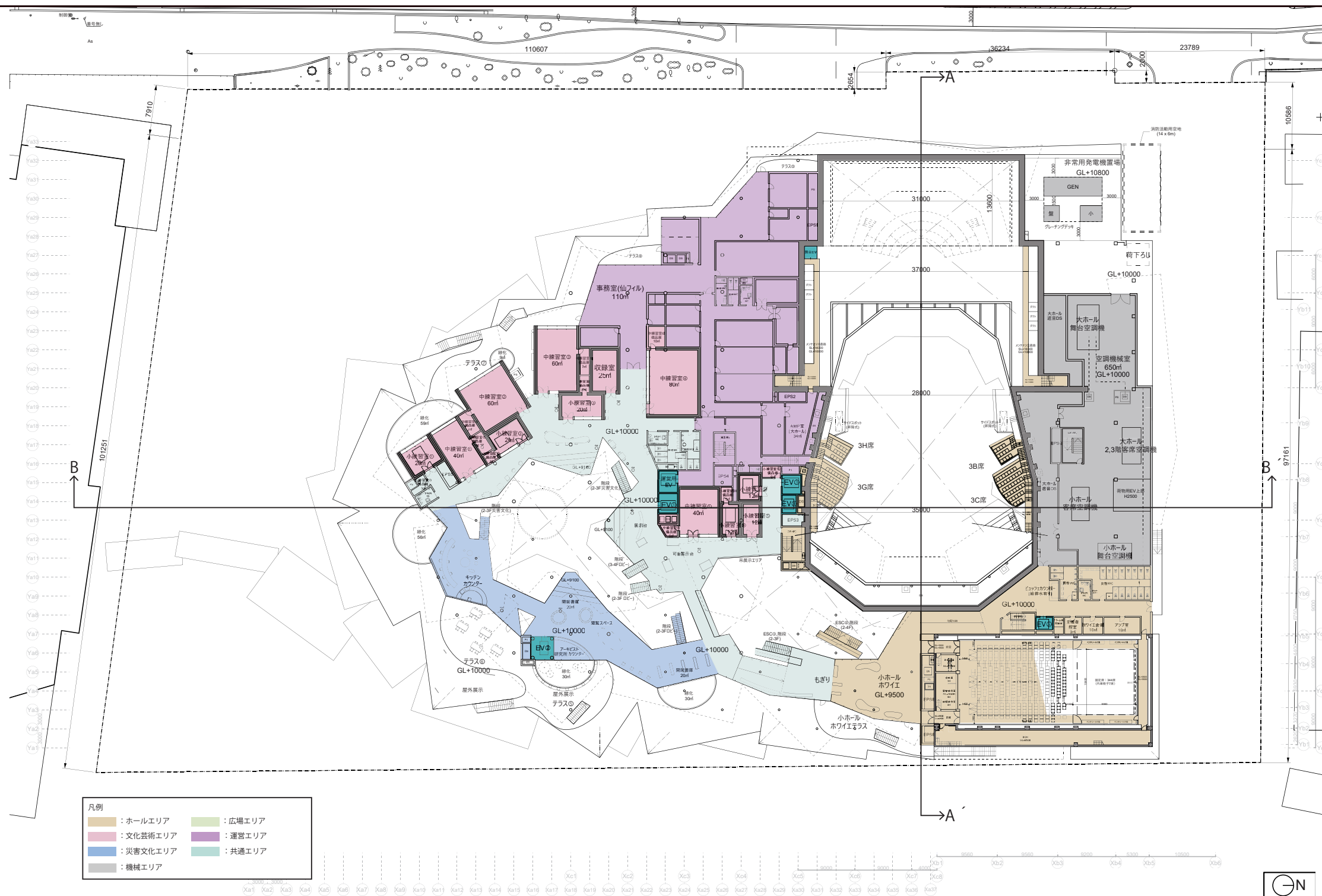
■ 運営エリア

・事務室、インフォメーションは交流イベントロビーに面する施設中央に配置し、利用者及び管理者が認識しやすい計画とする。  
・1-4Fの各事務室まで管理者用の階段、エレベーターによりアクセスできる計画とする。

■ 文化芸術エリア

・大練習室、ワークショップスタジオを交流イベントロビーに面する南側に配置し、ロビーや屋外との連動が可能な計画とする。





凡例	
■ : ホールエリア	■ : 広場エリア
■ : 文化芸術エリア	■ : 運営エリア
■ : 災害文化エリア	■ : 共通エリア
■ : 機械エリア	

■ 広場エリア

- ・吹抜を囲うようにロビーを設け、文化芸術や災害文化、事務室等の多様な活動が混ざり合う、開放的な空間を計画する。
- ・1,2階から階段、エレベーター、エスカレーターによりアクセスできる計画とする。

■ 災害文化エリア

- ・アーカイブライブラリーを吹抜に面する東側に配置し、文化芸術エリアやロビーに開きつつ落ち着いた空間を計画とする。
- ・2Fの災害文化エリアから階段、エレベーター、エスカレーターでアクセスできる計画とする。

■ ホールエリア

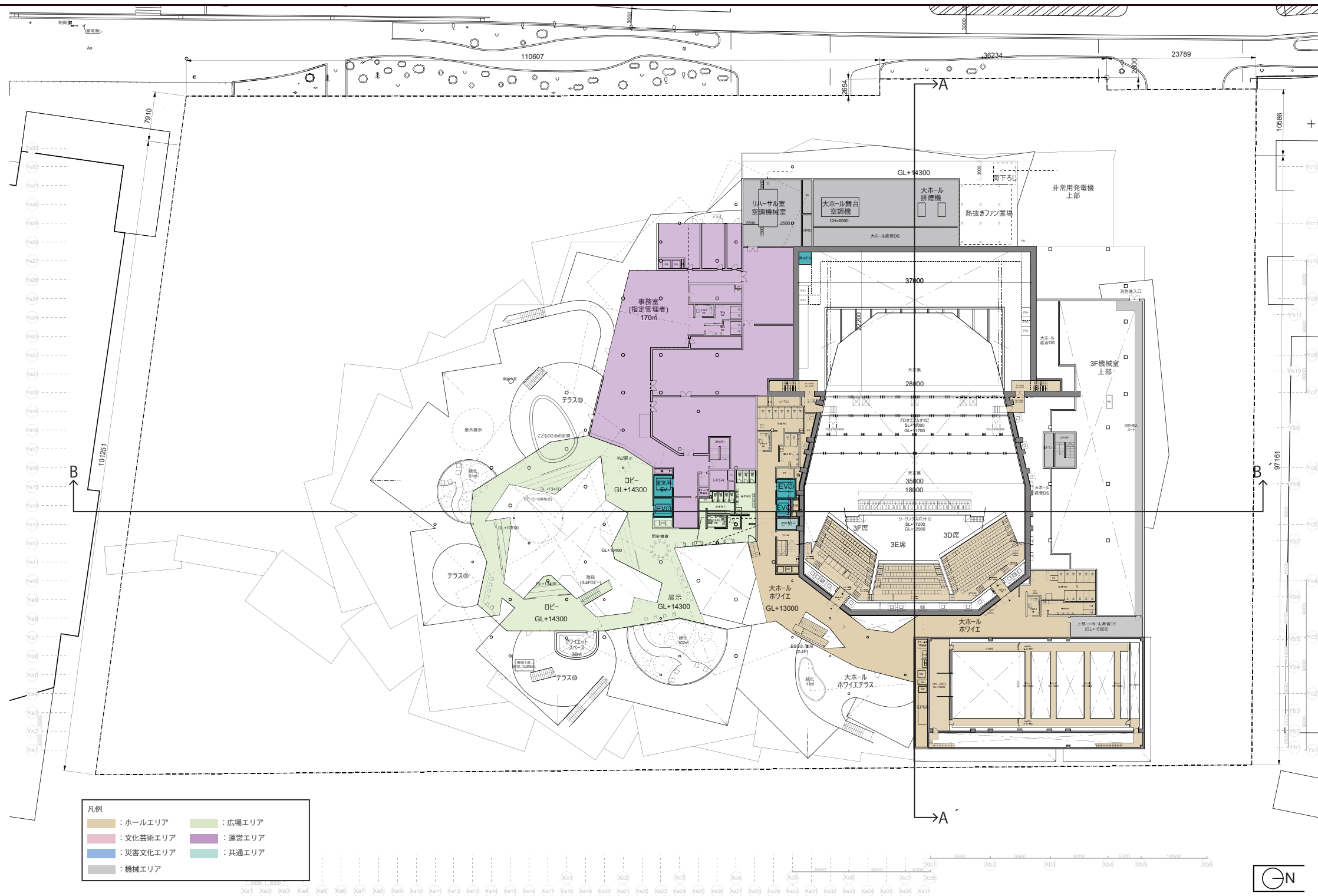
- ・小ホールの総客席は344席計画する。
- ・1F階交流イベントロビーからは、階段、エスカレーター、エレベーターにより3Fロビーにアクセスできる計画とする。
- ・小ホールホワイエを十分に確保し、東側に屋外テラスを計画する。

■ 運営エリア

- ・仙台フィル事務室は交流イベントロビーに面する西側中央に配置し、利用者及び管理者が認識しやすい計画とする。
- ・1-4Fの各事務室まで管理者用の階段、エレベーターによりアクセスできる計画とする。

■ 文化芸術エリア

- ・中練習室、小練習室を吹抜に面する南、西側に配置し、ロビーに開かれた計画とする。
- ・中練習室、小練習室は遮音室とする。



■広場エリア

- ・吹抜を囲うようにロビーを設け、下階の多様な活動エリアからは少し距離を取った落ち着いた空間を計画する。
- ・クワイエットスペースを広瀬川や海の方角の東側に設け、施設利用者の誰もが落ち着ける空間を計画する。
- ・3階から階段、エレベーターによりアクセスできる計画とする。

■ホールエリア

- ・大ホールの総客席数は2000席計画とする。
- ・1,2階席のホワイエからは、階段、エスカレーター、エレベーターによりアクセスできる計画とする。
- ・大ホールホワイエを十分に確保し、東側に屋外テラスを計画する。
- ・小ホールのギャラリーやフォロースポットライトスペースを計画する。

■運営エリア

- ・管施設理事務室は交流イベントロビーに面する西側中央に配置し、利用者及び管理者が認識しやすい計画とする。
- ・1-4Fの各事務室まで管理者用の階段、エレベーターによりアクセスできる計画とする。